

九州海事広報協会会報

No.197

発行所 (公社)九州海事広報協会 北九州市若松区本町1-13-20 洞海湾労働者福祉センター1階 電話 093-701-7897 FAX 093-701-7898 https://kaijiko-ho-kyushu.org/



「海の日」は「海の恩恵に感謝し、海洋国家日本の繁栄を願う日」として、平成8年に国民の祝日に制定され今年で29回目を迎えます。(平成8年から7月20日を国民の祝日「海の日」として制定)なお、平成15年から「海の日」は7月の第三月曜日(本年は15日)です。また、「海の月間」では、「海」の大切さを国民一人一人に認識を深めていただくため、7月を中心に全国各地で多彩な行事が実施されています。

北九州・京築地区の主な行事

一、海事功労者表彰式 北九州市門司港及び京都郡苅田町で表彰式を開催し、各機関・団体から表彰状を伝達し、海事関係の様々な分野で顕著な功績を挙げられた皆様に深く敬意を表し、お慶びを申し上げます。



苅田町海の日記念式典



北九州海の日表彰式

二、「海の日」中学生海の絵画コンクール

九州・山口地区の中学生を対象とした「海の日」の絵画コンクールは、次代を担う中学生の皆さんが海に親しみ海に対する関心と認識を深め、かけがえのない海を見つめ直すことを趣旨に「船舶」「海の生物」「海や船」「港で働く人」「海の環境保全」等を画題にした絵画作品を募集しており、毎年、「海の日」広

報事業の一環として実施しています。今年で第61回目を迎える全部で44校352点の応募をいただき7月2日(火)に北九州市門司区「旧大連航路上屋」で審査員2名による厳正な審査の結果、金賞(九州運輸局長賞)1点、九州海事広報協会長賞の銀賞3点、銅賞6点、佳作30点の優秀作品を決定しました。

第61回 中学生「海の日」の絵画コンクール (九州・山口地区)入賞者・優秀学校賞



旧大連航路上屋・絵画審査



【金賞】九州運輸局長賞 「船着場の風景」 長崎県佐世保市立 福石中学校 3年 上野 結布花さん



【銀賞】九州海事広報協会長賞 「海」 長崎県佐世保市立 福石中学校 2年 岩永 梨央さん



【一日の始まり】 鹿児島県鹿児島市立 東谷山中学校 3年 大野 冬華さん



【Carry a dream】 鹿児島県鹿児島市立 重富中学校 3年 早川 うららさん



【銅賞】九州海事広報協会長賞 「神光」 福岡県宗像市立 城山中学校 3年 田中 麻子さん



【夜の日本丸】 長崎県佐世保市立 福石中学校 2年 石井 結菜さん



【秋は夕暮れ】 鹿児島県鹿児島市立 東谷山中学校 3年 橋本 志郎さん



【凍える】 鹿児島県鹿児島市立 東谷山中学校 3年 野平 彩花さん



【嵐の前に】 鹿児島県鹿児島市立 東谷山中学校 2年 一野 愛利さん



【支度】 鹿児島県霧島市立 日当山中学校 3年 田代 雫さん

【優秀学校賞】 鹿児島市立 東谷山中学校 審査員 綿引 昭子氏 (新世紀美術協会) 松浦 孝氏 (門司港美術工芸研究所)

講評

綿引 昭子氏 梅雨入りが遅れているせいで、今年の海の絵画コンクールの審査の日の七月二日は、朝から、猛烈な土砂降りの雨に迎えられるました。会場には、すでに、作品が並べられている最中でした。今年は、昨年よりも作品が多く寄せられていると、期待もふくらみます。胸をわくわく

させながら、早速、松浦先生と、「通り見せていただき、そして、審査に入りました。寸暇を惜しんで、作品を仕上げられた皆さんの頑張り、すべての作品に見事に表れていると感じました。

勿論、技法も大事ですが、最も大切なことは、美に対する純な気持ちと絵を描こうという情熱なのです。審査は、最後まで、もつれましたが、金賞には、上野結布花さんの作品「船着場の風景」に決定しました。結布花さんの作品には、作者の幸福感、充実感があふれており、私は心から感動致しました。入選作品には金賞2名、銀賞3名、銅賞6名、佳作30名、そして、優秀学校には鹿児島市立東谷山中学校とさせていただきます。受賞された皆様、おめでとうございます。

絵を描くということの楽しさ、厳しさは、「ものをよく見る」ということにつながります。これからも自分の絵を楽しみながら描いていきましょう。来年も、皆さんの作品に会えることを楽しみにしています。ありがとうございました。

海の絵画・入賞作品展

【北九州地区】 ○開催日 令和6年7月15日(月・祝)から7月28日(日) ○場所 北九州市門司港レトロ「旧門司税関」 ○内容 金・銀・銅賞、佳作の合計40点を展示し、約7千人の方が鑑賞しました。



門司港・絵画展



山形屋・絵画展



佐世保・絵画展

【佐世保地区】 協力：長崎運輸支局 佐世保海事事務所 ○開催日 令和6年8月20日(火)から8月28日(水) ○場所 佐世保市博物館島瀬美術センター ○内容 金・銀・銅賞、佐世保地区で応募のあった作品を展示し、約250人の方が鑑賞しました。

全国ビーチウォーク&クリーンアップ大作戦

【公財】日本海事広報協会 国民の祝日「海の日」を中心に全国各地の海岸で清掃活動が、地元ボランティア等により開催されています。

唐津市では7月12日(金)に「神集島(かしわじま)の白浜海岸海水浴場で清掃活動が行われました。唐津市立湊小学校5年生21人は同校に通っているお友達と一緒に、海の日を前に海水浴客や地元の方々が楽しめるよう曇り空の中、打ち上げられた海藻や木くず、ペットボトルなどを袋一杯に集めきれいな海岸を見守りながら清掃活動を行いました。また、佐賀県旅客船協会、唐津汽船(株)、唐津市、佐賀運輸支局など関係者も力を合わせ実施しました。



神集島・海岸清掃

海の教室

神集島白浜海岸海水浴場の清掃を終えた湊小学校5年生21人は神集島公民館で「ぼくとわらしのシンガイド」等の講義を受け、身の回りにある品物の多くが、海外から船舶で輸入していることを学びました。また、佐賀運輸支局の笠原運航事務官から、人の命を守る救命胴衣の着用体験がありました。児童は「膨らむライフジャケットを初めて知った」「美味いバナナを海外から多くの人に関わって食卓に運んで来るのを知った。統一では唐津汽船の旅客船「荒神丸」では海風を受けて体験航海を楽しんでいました。



海の教室・救命胴衣着用体験

ポートレース場等で海事イベント広報活動を行い、地域の皆さん

ポートレースへの理解や社会地域貢献への認識を深めたいことを目的に(公財)日本モーターボート競走会からの委託を受けて、管内6ポートレース場関係者の全面的なご支援・協力のもと「日本の海を愛するパネル展」を実施しています。海事広報パネル展は、お子様イベントとして写真撮影が出来る「船長体験」の実施及び「海運開運おみくじ」を行い、「日本丸賞」として「エコ直定規」「海の日賞」として「ポールペン」を景品として進呈、多くの家族連れで賑わいました。

【実施状況】
ポートレースからつ 令和6年6月16日(日) GIIIウエスタンヤング 開催時



唐津ポート「日本の海を愛するパネル展」



大村ポート「パネル展」+「海と港の教室」(絵本の読み聞かせ)



芦屋ポート「日本の海を愛するパネル展」

【今後の開催予定】
ポートレース下関 令和6年9月14日(土) ルーキーシリーズ第13戦 開催時
ポートレース若松 令和6年9月28日(土) GI全日本覇者決定戦 開催時

ポートレース福岡 令和6年11月2日(土) 海迎のカニバル2024 まつり開催時

「宮崎みなとまつり2024」が開催されました(宮崎県)

5月5日(日・祝)に宮崎港で「宮崎みなとまつり2024」が開催されました。宮崎運輸支局は海運産業の役割やクルーズ船の魅力等の広報PRを行うブースを出展して、日本海事広報協会よりご提供のパンフレット(日本の海運 SHIPPING NOW 2023 (2024) 配付、及び、海事関係団体の日本船主協会、日本内航海運組合、海技振興センター、及び日本外航客船協会よりご提供の広報グッズ(ペーパークラフト、マルクンカレ、応援ノート等)を来場者に配付して、多くの方に内航海運の役割・重要性等を伝えるとともにクルーズ船の魅力、海の交通安全などを学んでいただきました。



貨物船のペーパークラフト配付

「第9回海の日協賛・みすみ港まつり」が開催されました(熊本県宇城市三角港)

7月20日(土)に熊本運輸支局は「上天草市海運業次世代人材育成推進協議会」と共同で「船の世界的魅力」を発信する海事ブースを出展しました。当日は多くの方が来場し海運産業の仕事、及び内航海運の役割、クルーズ船等について学びました。また、海事関係団体の日本海事広報協会、日本内航海運組合、海技振興センター等よりご提供の広報グッズ(ペーパークラフト、マルクンカレ、PILLOT手帳、紙袋、ウエスタンヤング等)を来場者に配付して、海運産業の役割・重要性を伝えるとともにクルーズ船の魅力、海の交通安全などを学んでいただきました。



海事広報グッズ配付

日本海事センター 補助事業

船との出会い事業

海産産業見学会

☆ご支援・ご協力をいただきました皆様、大変ありがとうございました。

海洋教育普及事業の推進

小中学校教員が直接、海産産業に携わる事業者や海事関係団体から説明を聞き、海産産業の現場を体験していただくことで、その理解や認識を深め、児童生徒への学校授業に取り入れていただく海洋教育普及事業の取り組みを行いました。

▼8月1日(木)山口県下関市内で九州運輸局下関海事事務所開催 下関市立小中学校教科部会教員 長州出島コンテナターミナルで港湾荷役作業、旭洋造船(株)では建造ドック等見学と座学、また、関釜フェリー(株)の旅客フェリー「はまゆう」では韓国との国際旅客定期航路、船内の各所(操舵室、客室、車両甲板等)を見学しました。

(一社)日本船主協会出前講座 「日本経済を支える海運業」 教員より「地元下関市の海産産業の現場を見学し、改めてその魅力と重要性を認識した」と伝えたい」等の声をいただいたところでした。



旭洋造船(株)建造ドック見学



関釜フェリー見学会

▼8月22日(木)熊本運輸支局が熊本市小学校社会科研究会教員33人に対し、熊本県玉名郡長洲町及び長洲港、長崎県多良良港で開催 有明海自動車航走船組合の旅客フェリー体験航海、続いてジャパンマリンユニテッド(株)有明事業所では造船業の役割・重要性を学びました。

【公財】日本海事広報協会は全小中高生に「海の日」海事関係団体連絡会(事務局・公財)日本海事広報協会では、多くの方々に「海の日」について深く考え、理解してほしいと、毎年「海の日」ポスターコンクールを実施し、ポスターのデザインを公募しています。本年4月に決定した大賞作品を含む9作品の展示会を開催しました。



JMU有明事業所「造船講義」

▼令和6年度中に九州管内及び山口県西部において児童と生徒、教諭、保護者を対象とした船との出会い事業、海産産業施設見学会(旅客船クルージング、フェリー、造船所、船用工業、倉庫、港湾荷役など)が予定されています。

▼8月7日(木)北九州市戸畑区で福岡運輸支局若松海事事務所開催 北九州市立西戸畑市民センター 児童10人、保護者3人、指導員2人が参加をいただき、旅客船の楽しさ、海と港に関わる仕事、船員の仕事の大切さを伝えました。



児童・保護者の海産産業見学会

2023ジュニア・シッピングジャーナリスト賞入賞作品展を開催 【公財】日本海事広報協会は全小中高生に「海の日」海事関係団体連絡会(事務局・公財)日本海事広報協会では、多くの方々に「海の日」について深く考え、理解してほしいと、毎年「海の日」ポスターコンクールを実施し、ポスターのデザインを公募しています。本年4月に決定した大賞作品を含む9作品の展示会を開催しました。

を担う「海運」や「船」「港」のことを調べる新聞を毎年募集しています。本年1月に決定した国土交通大臣賞(中高校生部門)を含む8作品の展示会を開催しました。

【開催日】 令和6年8月1日(木) から8月9日(金) 【開催場所】 北九州市門司港レトロ 【旧門司税関】 【内容】 入賞作品A2判パネル(大賞1点)、優秀賞(2点)、佳作(5点)、奨励賞(1点)、コンクール概要パネル説明(挨拶)を展示し、約1万人の方々が鑑賞しました。



新聞賞入賞作品展示

「海と船と遊ぶ」事業のパネル展を開催 (公財)日本海事広報協会では多くのの方に、私たちの暮らしを支える「船と港のあれこれ」を学べる海事パネル展を開催しました。会場では「いろいろな船」や「船員の仕事」「港の役割」などについて分かりやすく解説した展示を行い、多くの方に楽しく鑑賞をいただきました。

【開催日】 令和6年8月1日(木) から8月9日(金) 【開催場所】 北九州市門司港レトロ 【旧門司税関】 【内容】 海事広報パネル10点を展示し、約3千人の方々が訪れました。

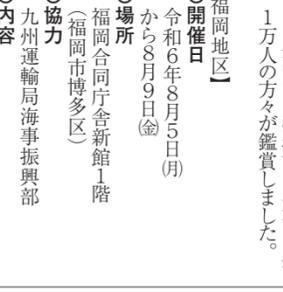


海と船と遊ぶパネル展示

2024年海の日ポスターコンクール入賞作品展を開催 国民の祝日「海の日」海事関係団体連絡会(事務局・公財)日本海事広報協会では、多くの方々に「海の日」について深く考え、理解してほしいと、毎年「海の日」ポスターコンクールを実施し、ポスターのデザインを公募しています。本年4月に決定した大賞作品を含む9作品の展示会を開催しました。

【北九州地区】 【開催日】 令和6年7月15日(月・祝) から7月28日(日) 【第5期】 令和6年8月1日(木) から8月9日(金) 【開催場所】 北九州市門司港レトロ 【旧門司税関】 【内容】 入賞作品A2判パネル(大賞1点)、優秀賞(2点)、佳作(5点)、奨励賞(1点)、コンクール概要パネル説明(挨拶)を展示し、約1万人の方々が鑑賞しました。

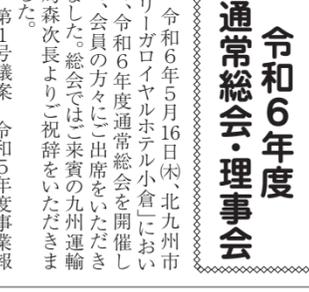
【福岡地区】 【開催日】 令和6年8月5日(月) から8月9日(金) 【開催場所】 福岡合同庁舎新館1階(福岡市博多区) 【協力】 九州運輸局海運振興部 【内容】 入賞作品A2判パネル(大賞1点)、優秀賞(2点)、佳作(5点)、奨励賞(1点)、コンクール概要パネル説明(挨拶)を展示し、約250人の方々が鑑賞しました。



海の日ポスター展

令和6年度 通常総会・理事会 令和6年5月16日(木)、北九州市「リガロイヤルホテル小倉」において、令和6年度通常総会を開催しました。総会では、ご来賓の九州運輸局長森次長よりご挨拶をいただきました。

第1号議案 令和5年度事業報告及び決算承認に関する件 第2号議案 役員改選に関する件 以上について、原案どおり承認され、令和6年度事業計画、収支予算について報告を行いました。また、総会後の第2回理事会では、令和5年度の事業報告等に係る提出書について承認をいただき、会長等の職務執行状況の報告を行いました。令和6年度の事業計画は次のとおりです。



令和6年度 通常総会・理事会

第61回目を迎えた「中学生海の絵画コンクール」に多数の応募をいただきました。誠にありがとうございます。応募をされた生徒の皆さん、熱心に指導をされる先生方、心より感謝申し上げます。次代を担う中学生の絵画作品は、私たちの暮らしにとっても大切な「船舶」「海の生物」「海や船」「港で働く人」「海の環境保全」等の画題にまつま、心を込めて表現をいただきました。絵画審査員、事務局では生徒の絵画作品から絵に打ち込む情熱や純粋な瞳(ひとみ)、豊かな感性を強く感じました。

I 公益目的事業 一、体験活動 (1)海の教室 (2)キャンペーン、海の月間 (1)「海の日」海の月間 関連行事広報 (2)「海の日」における海事功労者の表彰式典 三、表彰、コンクール (1)第61回中学生海の絵画コンクール(九州・山口地区)の開催 四、その他の事業 (1)海事知識の普及事業 (2)一般財団法人日本モーターボート競走会からの受託事業

II その他の事業 (相互扶助等事業) 一、他の団体との連携事業と海事広報宣伝物等の発行配付。 二、海事関係の各団体と積極的に連携し、各種行事との共催・協賛・後援等を行う。

九州海事広報協会 ホームページについて九州海事広報協会 H P (https://kejiko-hokushu.org/) 「中学生海の絵画コンクール」の受賞作品(金銀銅賞、佳作の合計40点)や各種の 海事イベント、公益活動等を掲載していますので、ご覧ください。

事務局からのお知らせ 第61回目を迎えた「中学生海の絵画コンクール」に多数の応募をいただきました。誠にありがとうございます。応募をされた生徒の皆さん、熱心に指導をされる先生方、心より感謝申し上げます。次代を担う中学生の絵画作品は、私たちの暮らしにとっても大切な「船舶」「海の生物」「海や船」「港で働く人」「海の環境保全」等の画題にまつま、心を込めて表現をいただきました。絵画審査員、事務局では生徒の絵画作品から絵に打ち込む情熱や純粋な瞳(ひとみ)、豊かな感性を強く感じました。



事務局からのお知らせ

令和7年(2025年)も海の日広報行事の一環として「第62回中学生海の絵画コンクール」を開催します。海に関する絵画未来図など広く海にかかわるものを画題にして、たくさんの方の絵画作品をお応募いただき、ぜひ、よろしくお願ひ申し上げます。令和7年4月上旬に各中学校あて絵画募集要項を送付。